



母の日の式典

2019年(仏歴2562年)8月9日
—ベンジャマラチャライ学校—

タイの母の日



(タイ・7期) 加藤 香須美

タイの母の日は毎年8月12日です。なぜこの日かというと、シリキット王妃(プミポン前国王の王妃、ワチラーロンコーン現国王の母)の誕生日だから。王妃はタイの国民にとって、母のような存在なのです。そして、母の日はタイの祝日です。

タイの学校では母の日の式典が行われます。優秀な生徒のお母さんが学校に呼ばれて、生徒から感謝の気持ちとジャスミンの花輪が贈られます。生徒はひざまずき母に感謝の言葉を述べると、母は娘を誇りに思うと伝えます。そして涙しながら抱き合う姿がとても感動的です。



シリキット王妃の写真が飾られる

さて、お母さま方の服装を見てください。水色や青の服を着ていますね。この色は、シリキット前王妃のシンボルカラーです。タイでは、生まれた曜日によって色が決まっています。前王妃は金曜日にお生まれになりました。(私も)そして、読み・書きの授業では「母」という漢字を習ったばかりの高校1年生(M4)に日本の母の日の文化紹介をしました。母の日に送る言葉を学び、心をこめて作った作品です。(一部)

